

営業秘密に関する知的財産セミナーの開催！！

～ I S M S と秘密管理の統合でリスクを抑える実務ガイド～

受講料 無料

■開催目的

営業秘密を適切に保護するための実務的な管理体制の構築方法を学ぶことを目的とし、情報セキュリティの枠組み(ISMS)と営業秘密の管理を現場で効率よく結びつけ、法的リスク(不正競争防止法上のリスク)を理解しつつ、運用コストを抑えた実践的な対策を紹介します。

■開催日時 令和7年12月8日(月) 13:30～15:30

■受付開始 令和7年10月15日(火) 13:00～

■会場 岡山コンベンションセンター 404会議室
岡山市北区駅元町14番1号

■申込方法 下記URLまたは2次元バーコードよりお申込みください。

<https://seo-okayama.or.jp/surveys/form/204/1>

■申込締切 令和7年11月28日(金)

■定員 40名

■受講料 無料

■主催 一般社団法人システムエンジニアリング岡山

■共催 一般社団法人岡山県商工会議所連合会、INPIT岡山県知財総合支援窓口



参加申込

■テーマ1

警察における営業秘密侵害事犯の捜査について

■講師

岡山県警察本部生活安全部生活安全捜査課

■テーマ2

ISMSは「防御」、営業秘密管理は「武器」、競争力を法的に守る二層の盾

■講師

独立行政法人工業所有権情報・研修館 (INPIT)

知財戦略エキスパート 幸谷 泰造 (こうたにたいぞう)



<プロフィール>

弁護士・弁理士。国内電機メーカーにソフトウェアエンジニアとして入社後、知的財産部門に異動し国内外の特許出願、特許クリアランス、係争等に従事。その後弁護士に転身し、知的財産を専門とする法律事務所で、特許侵害訴訟やライセンス交渉等の係争業務、技術系企業の契約書作成、スタートアップ企業の知財戦略支援、知的財産デューデリジェンス等、知的財産や技術法務に関する実務に幅広く携わる。

営業秘密の管理体制構築を目指す中小企業等や急激な成長を目指すスタートアップへの支援およびセミナー実施を中心に活動中。

■セミナー概要

ISMSと営業秘密管理の目的と機能を区別し、ISMSは「情報漏洩の予防」、営業秘密管理は「流出後の法的保護と競争力の回復」という役割の理解を促進します。

そのうえで対外的なISMSだけでは不正競争防止法上の重要要件である「秘密管理性」の担保が不十分になるリスクを認識していただき、既存のISMSを活かし裁判で有効な「秘密管理措置」の証拠となるよう、コストを抑えた効率的かつ実効的な統合体制の構築により、競争力の源泉であるノウハウを法的に守る実行力を高めていただきます。

事務局 (本件に関する問合せ先)

一般社団法人システムエンジニアリング岡山

【住所】岡山市北区芳賀5301 テクノサポート岡山 3階

【電話】086-286-9653 【メールアドレス】seo@optic.or.jp